

必見！「マダムバタフライX」を楽しむ 観劇ポイント！

Point 1

独創的なアンサンブル編成

近代的オーケストラでなく、あえて2台ピアノ、ヴァイオリン、トロンボーン、パーカッションというシンプルな編成にこだわったアンサンブル。歌手、楽器奏者、俳優たちが、指揮者なしでたがいの呼吸を感じながら舞台を創り上げ、プッチーニの音楽の骨組み、歌手たちの声のドラマがよりストレートに際立つ舞台です。純粋な蝶々さんのテーマはヴァイオリンで、ピンカートンのテーマはトロンボーンでアメリカ的なイメージを表現。



Point 2

「蝶々さん」の物語と「現代人」の物語が交錯する 二重構造の舞台

プッチーニが描いた「蝶々夫人」を歌い演じるのは、二期会実力派の歌手陣。その舞台を創る「現代人たち」を演じるのは、舞台や映画で活躍する俳優陣。愛に生きて散った蝶々さんを見つめる、21世紀のワーキングウーマンやクリエイターたちの視線と思いが交錯し、重層的なドラマを創り上げます。

Point 3

自在に動く舞台と映像で魅せる KAATならではの斬新なステージ

KAAT神奈川芸術劇場は、客席の床が自在に動く最新構造。演出に合わせてあらゆる形の舞台が実現可能です。「マダムバタフライX」では、ステージが1階客席の真ん中まで大きくせり出し、まさに目の前で演技が繰り広げられます。シンプルなセットにしつらえられた大きなスクリーンに、映像や字幕、コンピュータ画像が現れ、スタイリッシュな舞台美術が完成します。

Point 4

ヨコハマの秋を同時に味わう ラグジュアリーな観劇体験

開場から開演までの45分間はビュッフェ「AUBER」で安くて美味しい人気メニューを。マンゴーなどのフルーツジュース、サーモンサンド、絶品のハヤシライス。公演のテーマに合わせた「テアトルスペシャル」もお楽しみに！観劇後は徒歩5分の元町や横浜中華街、銀杏並木にそった山手方面、みなとみらいまでのプロムナード散策も。

